

**6月17日・18日 モンベルフレンドフェア**  
**菊池の魅力を発信**

福岡国際センターで行われた「モンベルフレンドフェア」に、本市と(社)菊池観光協会、菊池ふるさと体験協議会が合同でブース出展しました。ブースではイデベンチャーや鞍岳登山、フットパスなどのPRを行いました。



1\_大勢の来場者で賑わう場内。2\_ブースを訪れた仲川希良さん(モデル)は菊池一族モチーフのかぶとを身に付け笑顔を見せました

**6月20日 菊池第2さくら幼稚園**  
**音楽をとおして地域交流**

菊池女子高校の吹奏楽部が、菊池第2さくら幼稚園でふれあいミニコンサートを開催しました。2回目となる今年は栄町サロン会や老人ホームさくらの杜みさとの高齢者も参加。コンサート後はふれあい遊びで交流を深めました。



園児たちは初めてさわる楽器に興味津々。コンサートでは部員たちの奏でる音色に耳を傾けていました

**6月15日・18日・26日 小学校田植え**  
**秋の収穫が楽しみです**

隈府小学校、菊池北小学校、菊之池小学校、花房小学校の5年生が田植えを行いました。菊之池小と花房小は初めて2校合同で実施。児童たちは、地元の農家や土地改良区の皆さんに指導を受けながら、真剣な表情で苗を植えました。



1\_隈府小学校、2\_菊池北小学校、3\_菊之池、花房小学校の児童たち。泥の感触や水中の生き物などに歓声をあげていました

**6月17日 牛乳の消費拡大を目指して**  
**「父の日に牛乳を贈ろう」キャンペーン**

JA菊池酪農部会女性部と熊本酪農業協同組合菊池支所酪農女性部の皆さんが市役所を訪れ、「父の日に牛乳を贈ろう」キャンペーンを行いました。牛乳の消費拡大などを目的に毎年実施しており、今では全国に広まっています。



「これからもみんなに菊池の安心・安全な牛乳を提供していきたい」と抱負を述べ、江頭 実市長に牛乳をプレゼントする部員の皆さん

**6月18日 春の叙勲**  
**石井光幸さんが旭日双光章を受章**

石井光幸さん(川下)が旭日双光章を受章し、報告のため市役所を訪れました。石井さんは、旭志村議員、議長を経て村長、合併から初代市長就任までの市長職務代理者を務めるなど、地方自治の発展に大きく貢献しました。



石井さんは「地域の皆さんの協力があったて務めることができました」と振り返りました

**6月20日 更生保護事業**  
**2人の保護司に法務大臣感謝状**

法務大臣から元保護司の中川靖子さん(栄町)と徳永紘一さん(打越)に感謝状が贈られました。長年更生保護事業に尽力した2人は「再犯者が1人もいなかったのが良かった。志がなければできなかった」と活動を振り返りました。



感謝状を持つ中川靖子さん㊦、徳永紘一さん㊦



7月1日 第69回菊池郡市民体育祭  
熱戦が繰り広げられました

5月13日から7月1日まで、菊池郡市の各会場にて開催されました。17競技種目で89チーム、1,107人の郷土のアスリートたちが熱戦を繰り広げ、本市は剣道や弓道など9競技で優勝。総合準優勝に輝きました。



優勝した弓道競技。今回の結果をもとに、9月に開催される熊本県民体育祭特別大会への派遣選手およびチームが検討されます



7月5日 七城小学校・七城中学校ななしろ産デー  
地元産の給食はおいしいよ

児童と生徒に地域の農産物を知ってもらい、食に関する理解を深めてもらおうと七城学校給食センターが実施しており今年で2回目。生産者や区長と一緒に、七城産の米や野菜などを使った給食を食べて交流を深めました。



参加した生産者は「丹精込めて作っているの、しっかり食べて勉強やスポーツを頑張してほしい」と子どもたちに話しました



7月6日 教育長退任式  
原田和幸教育長が退任しました

平成26年7月から4年間、「文教菊池の確立」を目指して「文武両道・廉恥礼節」の実現、「教育環境の整備」を中心に本市の教育に尽力しました。原田前教育長は「退任後も、安心・安全の癒しの里づくりのため協力したい」と話しました。



学校ICTの導入や市営菊池プール、生涯学習センターの建設などさまざまな課題解決に取り組みました



6月26日 花き品評会・花き園芸功労者表彰  
松永義弘さんが金賞を受賞

平成29年度熊本県花き品評会および花き園芸功労者表彰式がJA熊本経済連本所で行われ、松永義弘さん(菊池松島)が宿根カスミソウ(スターマイン)で金賞を受賞。併せて九州農政局長賞も受賞しました。



他にも、増永勇二郎さん(西郷)が銀賞および組合長賞、久川裕徳さん(三万田)が銀賞および理事長賞を受賞しました



7月4日 旭志小学校ホタル放流  
きれいなホタルが見れるかな

旭志小学校の4年生38人が、高柳地区で合志川にホタルの幼虫を放流しました。地区の民生委員やホタルを育てる会などと共同で行っており、今年で6年目。ホタルの学習と同時に地域との交流を深めています。



真剣に話を聞く児童たち。10月には川の生物調査を行う予定



7月5日 コミュニティスペース「ココカラ」  
商店街の中でボルダリングに挑戦!

隈府商店街内のコミュニティスペース「ココカラ」にボルダリングウォールが登場。商店街の中に子どもたちが楽しめる場所を作ろうとNPO法人きくち櫻会が企画。家族連れが商店街を訪れるきっかけとして期待されています。



オープン前日に体験した菊池さくら保育園ゆり組の園児たち。「少し怖いけど楽しい」と1歩ずつ足を進めていました

**7月12日 日本身体障害者福祉大会ぐんま大会**  
**黒田章さんが会長表彰を受賞**

菊池市身体障害者福祉協議会会長の黒田章さん(深川)が「日本身体障害者団体連合会会長表彰」を受賞し、報告のため市役所を訪れました。黒田さんは「この受賞を励みに福祉向上への取り組みを頑張りたい」と決意を述べました。



相談員活動のほか、会員向けの各種割引やサービスを実施する協力店の拡大など、身体障がい者の福祉向上が評価されました

**7月1日・14日 社会を明るくする運動**  
**犯罪のない明るい未来を目指して**

社会を明るくする運動菊池市推進委員会が市内6店舗で街頭啓発活動を実施しました。本運動は今年で68回目。買い物客へリーフレットやうちわなどの啓発用品を配布し、安全で安心な地域社会づくりを呼びかけました。



若い世代にも呼びかけ市内高校生も参加。関係団体からのべ136人が街頭啓発活動に参加しました

**7月21日 台湾大学生と日本文化交流**  
**日本文化に興味津々**

台湾の長榮大学の学生16人が、夏休みを利用して本市を訪れました。高野瀬にある茶室(好日庵)にて実施し今年で2回目。参加した学生たちは「琴を弾いたり、畳に正座したり、貴重な経験ができた」と笑顔を見せました。



1\_学生に丁寧に琴を教える坂本栄子さん(高野瀬) 2\_初めての茶道に挑戦

**7月10日 JA熊本経済連肉牛枝肉販売促進会**  
**東謙一さんがグランドチャンピオン受賞**

東謙一さん(伊坂)がJA熊本経済連肉牛枝肉販売促進会でグランドチャンピオンを受賞し、報告のため市役所を訪れました。東さんは「菊池産の牛肉がもっと有名になり全国に広まるよう、今後も努力を続けたい」と話しました。



東さんは120頭の黒毛和牛を抱える肉用牛肥育農家。地域の肥育仲間と定期的に勉強会を開くなど、日々研さんに努めています

**7月12日 協定調印式**  
**NTT西日本(株)熊本支店と協定を締結**

菊池市役所で、NTT西日本(株)との「災害時における特設公衆電話の設置・利用に関する協定」の調印式が行われました。災害時に避難者の通信手段が速やかに確保できるよう、今後19カ所の避難所に随時回線工事が行われます。



協定書を手に握手を交わすNTT西日本(株)熊本支店長と江頭市長

**7月18日 中央図書館**  
**三味線コンサートin中央図書館**

三味線奏者の本田浩平さんが中央図書館のステップでコンサートを開催しました。本田さんは第21回津軽三味線コンクール全国大会の優勝者。プロの演奏を間近で聞いた観客は「目と鼻の先での演奏に感動した」と拍手を送りました。



130人を超える観衆の中、力強さと哀愁の感じられる音色が館内に響き渡りました



7月21日 清掃ボランティア活動  
測友会がボランティアで清掃作業

市内に事業所を置く測量関係の会社で組織する測友会(秋吉謙一会長)の会員15人が実施。隈府緑地帯ポケットパークの雑草やクマザサの草刈を行いました。本作業は平成20年度から行われており、今年で11回目を数えました。



会員は「菊池市のお役に立てるよう、今後も頑張っていきたい」と語りました



7月21日 北原区夏祭り  
和気あいあいの夏祭り

北原区夏祭りが夢空間駐車場で開催され、200人を超える参加者でにぎわいました。当日は天候にも恵まれ、小学生フラダンスや金魚すくい、ビール早飲み大会、抽選会などを実施。会場では大勢の笑い声が響き渡りました。



にぎわう会場。ステージでは菊池女子高校バトン部の演技も披露されました



7月23日 菊池渓谷水神祭  
菊池渓谷入谷者の安全を祈って

菊池渓谷水神保存会(小川博哉会長)が、夏休みシーズンを前に実施。入谷者の安全を祈願しました。森勇二熊本森林管理署長は「菊池渓谷は地域の宝。事故や災害のないよう取り組んでいきたい」と話しました。



平成24年九州北部豪雨や平成28年熊本地震の被災により入谷禁止が続いていたため、水神祭の実施は7年ぶり



7月23日 新明保育園  
牛乳からバターができちゃった

新明保育園でバター作り体験が行われました。旭志酪農若妻会「モー・イ・イ会」の会員と実施。牛乳と生クリームを合わせて、冷やしながら20分～30分振ると完成です。出来上がったバターに園児は驚きの表情を浮かべていました。



できたてのバターは焼きたてのパンにつけて、おいしくいただきました



7月31日 絵本の寄贈  
本をとおして教育に貢献

(株)KIYORA きくち(大<sup>お</sup>神志保<sup>ほご</sup>社長)が市に「見えない羽根」(松本俊明/作、いりやまさとし/絵)の絵本46冊を寄贈。大神社長は「地元企業として、文化活動を通して子どもたちの情操教育に貢献したい」と話しました。



寄贈した本を手に持つ大神社長(左)と渡邊教育長(右)



7月27日 平成30年度菊池市童話発表会  
代表児童が童話発表

文化会館で開催し、市内小学校の代表17人が参加。武藤花奈さん(隈府小2年)、山下いち乃さん(隈府小4年)、東乙葉さん(旭志小5年)が優秀賞に選ばれました。来場者は豊かな感性で朗読される物語に聞き入っていました。



武藤さん、山下さん、小野由布子さん(泗水西小6年)は、市代表として菊池郡市童話発表大会に出場します(東さんは辞退)